

令和7年5月1日

『静・動』



校長 松島 啓泰

着任式・始業式、入学式から約1カ月が経ちました。学年日課も終え17日から本日課が始まりました。今年度の取り組みとして教育課程の中に朝読書を取り入れました。各学年とも静寂の中、生徒一人一人がしっかりと読書に取り組み、落ち着いた雰囲気の中で学級が行われております。先日、全校評議会にて各学年の評議委員長と各委員会の委員長に委嘱状を教頭先生が手渡ししました。受け取る姿や周りの見ている人の態度が、大変立派だったと褒めていました。その話を聞いて、八木が谷中学校をより良い学校にしていこうとする意気込みが感じられるのと同時に頼もしく思いました。これからの活動を期待しています。

また、部活動においては1年生の仮入部も終わり、いよいよ3学年揃ったの活動が始まり、八木が谷中学校が動き始めました。

テニス部を皮切りに春季大会が始まりました。私も、できる限り応援に行かせてもらいました。また、多くの保護者の皆様に観戦していただき子どもたちにとっても大きな励みになっています。ありがとうございました。

どの部も一人一人が最後まで一生懸命にプレーしている姿、応援をしている姿がありました。部活動では、勝敗があることはいうまでもありません。この大会で、勝つ喜びや負けた悔しさを子どもたちは味わったと思います。総合体育大会まで残り約3ヶ月をどのように取り組むかが大切だと思います。

保護者の皆様には、子どもたちが辛そうなとき、挫けそうなときには、励ましや支えになっていただければと思います。